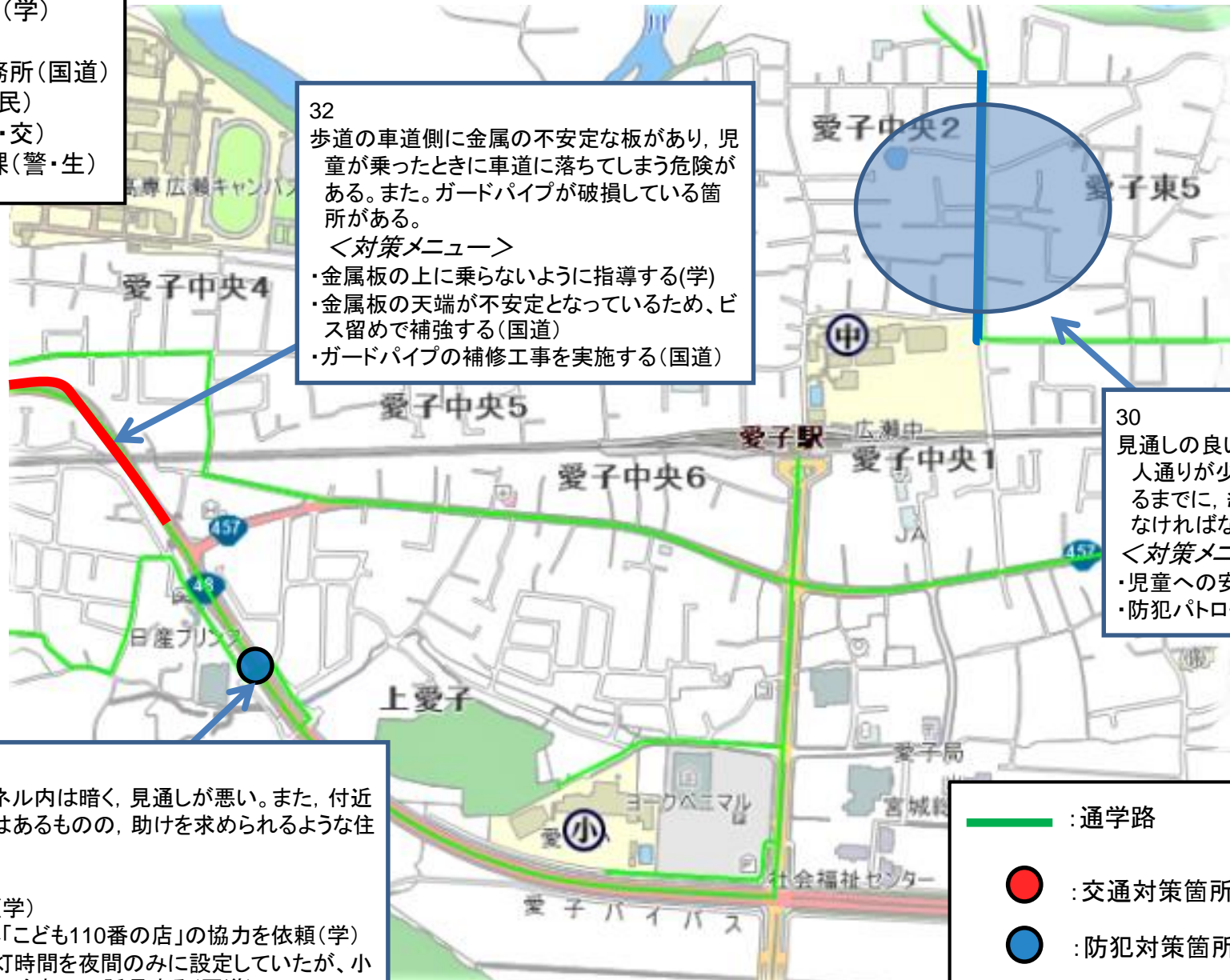


R1 愛子小学校 通学路対策箇所図



- 【対策検討メンバー】**
- ・教育委員会、学校(学)
 - ・道路管理者(道)
 - ・仙台河川国道事務所(国道)
 - ・防犯担当部署(区民)
 - ・警察署交通課(警・交)
 - ・警察署生活安全課(警・生)



32
歩道の車道側に金属の不安定な板があり、児童が乗ったときに車道に落ちてしまう危険がある。また、ガードパイプが破損している箇所がある。
 <対策メニュー>
 ・金属板の上に乗らないように指導する(学)
 ・金属板の天端が不安定となっているため、ビス留めで補強する(国道)
 ・ガードパイプの補修工事を実施する(国道)

30
見通しの良い通学路ではあるが、人通りが少ない。指定通学路に出るまでに、細く入り組んだ道を通らなければならない。
 <対策メニュー>
 ・児童への安全指導(学)
 ・防犯パトロールの強化(警・生)

31
交通量が多いがトンネル内は暗く、見通しが悪い。また、付近には工場やホテルはあるものの、助けを求められるような住宅が少ない。
 <対策メニュー>
 ・児童への安全指導(学)
 ・トンネル付近企業へ「こども110番の店」の協力を依頼(学)
 ・函渠内の照明全点灯時間を夜間のみを設定していたが、小学生の登下校時間に合わせて延長する(国道)

— : 通学路

● : 交通対策箇所

● : 防犯対策箇所